

## 第2回経営発達支援計画に関する連絡会議議事録

日 時 令和6年3月14日(木) 午前11時～

場 所 南部町商工会館

出席者 山田賢司、夏堀文孝、田島 豪、本田篤、田村武智、清水公英  
金沢幸七、山本若子、川村一城、時田佳明、木村明人

定刻、中里事務局長司会により第2回経営発達支援計画に関する連絡会議を開催する旨を宣し、開催に先立ち山田会長より本日の出席者に対して感謝の挨拶がありその後、山田会長を座長に懇談へと入った。

### ① 令和5年度経営発達計画評価について

事務局水梨経営指導員より、資料に基づきⅠ経営発達支援事業内容1から6までの項目について、実施事業・定量目標・実績そして支援力向上のための取組等説明がなされた。

### ② 意見交換会

#### 【主な意見】

・企業を取り巻く環境が目まぐるしく変わるなか、支援の中身が重要であり南部町商工会では会員に寄り添った支援が行なわれている。町の施策も充実しており、町と密接な連携が図られている。

・創業者に対しては、創業後のフォローアップ支援を重点的に行って頂きたい。

・物産展等はオンラインにシフトしている傾向にあり、トータルではみれば目標をクリアしている。今後もオンラインやITへシフト加速して頂きたい。

・農家の方で、自分で加工して創意工夫してる方もいるので参考にしてみてもどうか。

・南部町商工業者販売促進事業補助金82名・南部町事業所物価高騰対策支援金561名となっている。今後も商工会と連携して支援を行っていきたい。

- ・コロナがあけて、支援者の支援の方向性が大切であり、県連では専門家派遣支援も充実しているため積極的に活用して頂きたい。
- ・南部町では認証産品が30以上あるが、賞味期限が短いものも多く、販路拡大に苦労している。真空包装等の方法を支援できないものか。また成分表示を検査するための補助金等を町で検討して頂きたい。南部町には特産があっても加工する技術にかけるため、その支援を検討し新たな需要の開拓に寄与する事業に繋げて頂きたい。

最後に今回の審議結果及び総合評価結果を参考に、今後の伴走支援に役立て頂きたい旨を説明した。

本連絡会議は無事終了した。

評価結果

令和5年度南部町商工会経営発達支援計画総合評価

I. 経営発達支援事業の内容	評定平均	A	B	C	D	E	F	G	コメント
①地域の経済動向調査に関すること	5.00	5	5	5	5	5	5	5	
②需要動向調査に関すること	5.00	5	5	5	5	5	5	5	
③経営状況の分析に関すること	4.43	5	3	5	5	5	3	5	小規模持続化補助金以外の施策等においても簡単な分析をされると良いと思います。
④事業計画策定支援に関すること	4.71	5	5	5	5	5	3	5	
⑤事業計画策定後の実施支援に関すること	5.00	5	5	5	5	5	5	5	
⑥新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	3.86	5	5	3	3	3	3	5	・オンライン商談会に対応できる事業者数の増加と環境面整備に向けた支援 ・販路拡大については、出展型の商談会参加では費用対効果も出ずらく、オンラインやITヘシフト加速させて頂きたい。
II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援能力向上への取組	5.00	5	5	5	5	5	5	5	

- 総合コメント
- ・ 支援計画の定量目標に対し、概ねの事業で目標の実績はクリア出来ているため評価できる。
  - ・ 新たな需要の開拓については、南部町の特産を加工して販路開拓する支援を行って頂きたい。

- 総合評価の基準
- (5点) → 実施され効果(活用)がみられたもの、若しくは期待できるもの
  - (3点) → 実施されたが効果(活用)がみられないもの
  - (1点) → 実施されなかった若しくは実施されたが回数等が大幅に目標を下回っているもの